

いしのまき

# 市議会だより

No. 20

平成21年11月13日



金華山黄金山神社「神鹿(しんろく)角切り行事祭」(牡鹿)

## お も な 内 容

第三回定例会本会議での審査内容……………	P 2	一般質問……………	P 6 ～ P 9
各常任委員会での審査内容……………	P 3 ～ P 4	第四回臨時会から第七回臨時会に 提出された議案と結果……………	P 10
議場コンサート……………	P 4	議会の動き……………	P 10
提出された議案と結果……………	P 5	ご意見拝聴「市民の聲(こえ)」……………	P 11 ～ P 12
人事案件……………	P 5		



この広報紙は環境にやさしい植物性大豆インキで印刷しています

いしのまき市議会だよりは、環境保護を目的として再生紙を使用しています。

石巻市議会のホームページもご覧ください。

<http://www.city.ishinomaki.lg.jp/gikai/gikai.jsp>  
へアクセスしてください。

石巻市議会  検索

# 条例や補正予算など十四件原案可決 一般会計決算は異例の二年連続不認定

市議会第三回定例会は、九月三日から二十五日までの二十三日間の会期で開かれ、平成二十年度一般会計など各種会計決算認定二件、条例や補正予算など市長提出議案十二件、議会提出議案一件が審議されました。審議の結果、平成二十年度石巻市一般会計決算については不認定となりました。

なお、このほかの提出議案等については原案のとおり可決、認定され、また、副市長および人権擁護委員候補者の人事案件については同意されました。

**一般会計決算総額六百二億五千八百万円が不認定に  
前市長タクシー券の私的使用問題など**

平成二十年度石巻市一般会計および各種特別会計決算認定については、各所管の常任委員会にそれぞれ分割付託され審査が行われました。審査の結果、各種特別会計決算については全委員会において認定でありましたが、一般会計決算については、建設、産経教育の二委員会では認定でしたが、総務企画、環境福祉の二委員会では、不認定となりました。

二十五日の本会議での審議において、本件は、各常任委員長

の報告の後、認定することに反対、賛成の討論がそれぞれあり、



決算認定起立採決の様子

一般会計決算についての討論の概要は次のとおりです。

## 反対討論

予算執行の最高責任者は市政を預かる市長自身であるにもかかわらず、前市長が私的に使用したタクシー券問題は、市政を揺るがす大問題となり、議会での追求は勿論のこと、監査委員による随時監査も行われ、決算審査意見書においても指摘している。特に平成十五年度から平成二十年度までの六年間にわたり、前市長が使用したタクシー券のうち市長自身が非を認め返金したものが二百二件、そのほかにも疑義が生じ解明されないものも多数に及んだ。

## 賛成討論

前市長の問題は、謝罪の上、明らかにしている金額を返済したほか、自らの給与も削減し、

責任を果たしている。道義的責任はあるものの、選挙に敗れ去っていかれた方に、更に追い討ちをかけるのはいかがなものか。

雄勝保育所建設用地取得問題では、政策遂行過程について遺憾とするところはあるが、この反省点を今後を生かすことが肝要であり、決算を否定しても建設的なものは何も生まれない。二年連続の決算不認定は石巻市のイメージダウンにつながり、街づくり、あるいは歴史に汚点を残すだけである。

※決算認定とは？

議会が、歳入歳出予算の執行の実績である決算について、その内容を審査した上で、収入・支出が適法かつ正当に行われたかどうかを確認すること。決算を認定しなかった場合は、既に行われた予算の執行効力に影響はないものの、(市)長の政治的、道義的責任が問われるものと解されています。

九月四日の本会議で、決算や条例、補正予算などの議案が審議され、各常任委員会に審査万付託されました。各常任委員会で審査されたことの中から、主な質疑と答弁の内容を紹介いたします。

## 各委員会での条例・補正予算の審査

### 環境福祉委員会

#### 自殺対策緊急強化事業 について

**問** 事業の内容について何う。

**答** 国の交付金により、県が基金を創設し、各市町村に補助する三カ年事業で、自殺予防のための啓発事業をはじめ、保健師が心の悩みを抱える方と面談し相談支援を行う。また、支援員等の人材育成のための研究会などを開催していくこととしている。



### 建設委員会

#### 住吉排水ポンプ場について

**問** 修繕工事の内容について何う。

**答** ポンプ場内においては、想定外となる気温五度以下の中で、自動運転によるエンジンが作動したことにより、機械の一部が破損した事故を受け、再発防止のためヒーター設備と、エンジンの自動停止回路の設置を行う工事である。



住吉排水ポンプ場

### 産経教育委員会

#### 植物工場誘致構想 について

**問** 植物工場の誘致に向けた今後の取り組みについて何う。

**答** 今年度においては、誘致に向けた基本構想の策定を行い、その後、実施計画を策定し、関連企業への誘致活動に繋げていきたいと考えている。また、石巻地域に適した生産品目や工場立地における太陽光発電の導入形態などについても、基本構想の策定に併せ、検討していきたいと考えている。



誘致が期待される植物工場（イメージ）

## 各委員会での決算審査

### 総務企画委員会

#### 河南地区住民バス について

**問** 住民バスの運行状況と利便性の向上について何う。

**答** 河南地区は、鉄道や民間バス等が既に運行していることや、旧町時代の福祉タクシー事業から住民バス事業への移行がスムーズにいったため、住民バスの乗車率が低調となっているものと考えている。そのため、現行、運行経路の見直しや運賃改定等を行っているが、今後さらに、住民ニーズを把握して協議を進め、利便性の向上と乗車率の改善を図りたいと考えている。

#### 財政運営健全化について

**問** 九十九・四%となっている経常収支比率下の財政運営と健全化に向けた行財政改革について何う。

**答** 事業実施において、通常の財政運営手法は、国や県からの補助金のほか、地方債を

充当し、残りの財源を一般財源から充当することとなる。現状では、財政調整基金を取り崩し、その事業に必要な一般財源を充当しているところであるが、現下の経常収支比率及び債務状況を勘案すると、新規の投資的事業に充てる財源は非常に厳しい状況にある。

今後においては、さらに行財政改革を進めながら経常的経費の支出や地方債発行の抑制などにより、後年度以降の財政負担を軽減していくことが重要であり、業務の取捨選択をはじめ、行政評価制度を活用した類似事業の再編や補助金の見直し、施設の統廃合などの調査・分析を行なっていきたいと考えている。

※経常収支比率とは？

地方自治体の財政構造の弾力性を判断する指標であり、人件費、扶助費、公債費等の経常的経費に地方税・普通交付税等を中心とする経常的一般的財源がどの程度充当されているかを表す比率で、比率が低いほど弾力性が大きいことを示します。

### 環境福祉委員会

#### 敬老会について

**問** 各地区の開催状況について伺う。

**答** 平成二十年度の敬老会の出席率は、石巻地区で十二％、河北地区二十三％、雄勝地区十四％、河南地区二十三％、桃生地区三十八％、北上地区三十六％、牡鹿地区二十三％となっている。

これは、マイクロバス等による送迎の有無や会場を分散して開催するなど、地区によって開催方法や内容にばらつきがあることなどが要因と考えられる。今後更に高齢者人口の増加が見込まれることから、敬老祝金をはじめ、敬老会の開催方法等について、出席者の意見も聞きながら、検討していきたいと考えている。



敬老会での様子（桃生地区）

#### ごみ減量化について

**問** 石巻広域クリーンセンターへの搬入状況について伺う。

**答** 平成二十年度の実績では四万七千八百七十二トンとなっており、前年度と比較すると二千八百九十一トンの減となっている。

内訳は家庭系ごみが千三百一十トン減の三万六千四百トン、事業系ごみが千七百六十トン減の一万四千四百七十二トンであり、減量の要因としては、平成十八年度から実施してきた家庭系ごみの雑紙類分別を、平成十九年度から事業系ごみへも拡大したことや同センターの搬入基準が見直され、資源物の受け入れ規制やチェック体制を強化した効果と考えている。

### 産経教育委員会

#### 石巻地区勤労者福祉サービスセンターについて

**問** センターの運営状況について伺う。

**答** 平成二十一年八月現在、中小企業者のうち四十九社、三千百六十二人が入会しているが、平成二十二年度には国の運

営補助金の打ち切りが、財務状況に影響することが予測されることから、今後、事業の見直しを行いながら、運営の維持に努めなければならず、当面は会員五千人を目標に、未加入の企業や新たに立地した企業等を中心に、新規会員の勧誘に努めていきたいと考えている。

#### 奨学金貸与事業について

**問** 事業の現状について伺う。

**答** 奨学金貸与制度を有効利用してもらうため、学業成績での要件を、五段階評定の平均三・五以上と明確化したほか、特に学校長が推薦する学生については、積極的に採用する方向で対応している。

今後においては、年一回の募集だけではなく、年度途中でも募集を行うなど、応募機会の拡大も検討している。

### 建設委員会

#### スクールゾーン内危険ブロック塀等除却推進事業について

**問** 今後の改修等の促進策について伺う。

**答** 本事業については、未改修の危険度D（改修・補強が必要）・E（除去等が必要）判定のブロックがまだ残っていることから、今後においても継続して実施することとしている。

なお、改修対象ブロック塀の所有者に対しては、注意文書の送付のほか、電話連絡及び現地調査の際の声をけを行うとともに、助成制度等の周知を行い改修の促進に努めていきたいと考えている。



改修対象となるブロック塀

#### 石巻工業港曾波神線街路整備事業について

**問** 今後の見通しについて伺う。

**答** 石巻工業港曾波神線の国道四十五号側から蛇田地区側まで約五百六十メートルの未整備区間があるが、そのうち、仙石線を高架する部分の約二百二十七メートルについては、用地買収が九割以上終了している

ことから、今年度より一部下部構造の築造に入る。

なお、平成二十四年から二十五年の供用開始を目指し、現在関係機関と協議を進めている。

### 議場コンサート

#### 議場コンサートを開催しました

第三回定例会の初日にあたる九月三日、議場を開放して恒例となった議場コンサートを開催しました。

今回は、人魚姫のコンサートと銘打ち、ハープ奏者の青山 恵さんによって「ビューティフルドリーマー」「平均律」など五曲の演奏が披露され、心地よいハープの音色に、来場された約百名の観客が癒され、感動をいただきました。

議会では、今後も議場コンサートを開催する予定ですので、市民の皆さんの御来場をお待ちしております。



議場コンサート

# 市長提出議案と 審議結果

## 決算

〔一般会計は不認定〕  
〔特別会計は認定〕  
▼平成二十年度石巻市一般会計及び各種特別会計決算認定について  
〔認定〕

▼平成二十年度石巻市病院事業会計決算認定について  
〔認定〕

## 条例

〔原案可決〕  
▼石巻市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例  
人事院勧告の勤務時間短縮について、国に準拠して改正するもの。

▼石巻市篤志奨学資金貸与基金条例の一部を改正する条例  
本市在住の人見朋子氏より、

## 予算

奨学資金制度の充実のために一千万円の寄附があり、石巻市篤志奨学資金貸与基金として活用するために、新たに「人見朋子基金」を新設することに伴い、条例の一部を改正するもの。

〔原案可決〕  
▼平成二十一年度石巻市一般会計補正予算（第九号）

▼平成二十一年度石巻市下水道事業特別会計補正予算（第二号）

▼平成二十一年度石巻市国民健康保険事業特別会計補正予算（第三号）

▼平成二十一年度石巻市後期高齢者医療特別会計補正予算（第一号）

▼平成二十一年度石巻市介護保険事業特別会計補正予算（第一号）

▼平成二十一年度石巻市病院事業会計補正予算（第三号）

▼平成二十一年度石巻市一般会計補正予算（第十号）

## その他

〔原案可決〕  
▼公の施設の利用に関する協議について  
登米市在住の心身障害児が石巻市かもめ学園を利用することについて、同市に該当施設がないことから地方自治法の規定（他の団体の公の施設の利用）に基づき利用を認め、協議書を取り交わすもの。

# 議会提出議案と 審議結果

〔原案可決〕  
▼入札及び契約に関する特別委員会の設置について  
入札及び契約制度の確立に関する諸問題について、必要な調査・検討を行い、より良い入札及び契約のあり方を提言することを目的に設置するもの。

# 入札及び契約に関する 特別委員会

委員長 大槻 幹夫  
副委員長 阿部欽一郎  
委員 堀川禎則 三浦一敏  
伊藤啓二 長倉利一  
後藤兼位

# 人事案件

## 副市長

四月の市長就任以来、空席となっていた副市長について、次の方を適任者と認め選任に同意しました。

▼北村悦朗氏



北村副市長

# 議案等に対する各議員の賛否

議席番号	氏名	平成二十年度石巻市一般会計決算認定について	入札及び契約に関する特別委員会の設置について
1	今村 正誼	○	×
2	黒須 光男	○	×
3	阿部 仁州	-	-
4	高橋 左文	○	×
5	阿部 純孝	○	×
6	青山 久栄	×	○
7	大森 秀一	×	○
8	高橋 栄一	×	○
9	近藤 孝	×	○
10	阿部 久一	○	×
11	阿部 欽一郎	○	×
12	松川 恵一	○	×
13	菅野 昭雄	×	○
14	堀川 禎則	×	○
15	渡辺 拓朗	○	×
16	丹野 清	○	×
17	千田 直人	○	×
18	阿部 和芳	×	○
19	阿部 政昭	×	○
20	三浦 一敏	×	○
21	水澤富士江	×	○
22	安倍 太郎	○	×
23	石森 市雄	○	×
24	高橋 健治	×	○
25	黒澤 和雄	×	○
26	伊藤 啓二	○	×
27	櫻田 誠子	○	×
28	長倉 利一	○	×
29	森山 行輝	○	×
30	後藤 兼位	×	○
31	西條 正昭	×	○
32	大槻 幹夫	×	○
33	高橋 誠志	×	○
34	庄司 慈明	×	○
賛成		16	17
反対		17	16
棄権		0	0

※○：賛成、×：反対、△：棄権  
※阿部仁州議員は議長であるため採決には加わりません。

第三回定例会  
傍聴人数

152人

# 議会を傍聴してみませんか

次の定例会は十二月三日から十二月二十一日までの予定です。

本会議の開会時刻は原則午後一時ですが、議会運営上開会時刻が変更になることがあります。

【略歴】  
北村副市長は昭和二十四年生、多賀城市出身。昭和四十九年、県庁入り。東京事務所副所長、国際交流課長、商工観光部次長、企画部次長などを務めた。

# 人権擁護委員候補者

人権擁護委員（二十四名）のうち、一名の方が任期満了となるため、次の方を新たに推薦することについて、同意しました。

【新任】

▼狩野建志氏

# 市政に対して おたずねします

## 一 般 質 問

第三回定例会の一般質問は、九月十六日、十七日、十八日、二十四日及び二十五日の五日間行われました。  
今回の一般質問には、二十三人の議員が登壇し、市政一般にわたり市当局の見解をたずねました。  
その中から、いくつかの質問と答弁の要旨を紹介します。

### 政権交代による影響と市長の政治スタンスについて

**問** 政策の選択及び地域課題の提言とその具現性について伺う。

**答** 新政権では、新時代の国家ビジョンを創り、政治主導で予算の骨格を策定するため、「国家戦略局」を設置し、政策立案の一元化を行うおうとしており、今後の進め方について、引き続き注視して参りたいと考えている。また、地域課題の提言と具現性については、市長会や各種要望活動などを通じ、地方の声や地域の課題を、中央にはつきりと伝え、その実現や解決に向けて努力して参りたいと考えている。



水産庁長官へ要望書を説明する市長

### サンファン出帆四百年に向けて

**問** 四百年祭のイベントを企画し、来年から取り組みを

スタートすべきと考えるがその見解を伺う。

**答** サンファン出帆四百年に当たるとなる平成二十五年は、歴史的に価値のある大きな節目の年になるものと認識している。記念事業に向けた取り組みについては、宮城県や仙台市を含め、財団法人慶長遣欧使節船協会と本市が中心となり、今年度中に「記念事業実行委員会」を立ち上げることとしており、地域の方々と協働しながら実施事業の具現化に向けて取り組んで参りたいと考えている。



支倉常長を率いた慶長遣欧使節団

### マラエスト実現に向けた取り組みについて

**問** 市長マニフェストに産官によるものづくりの推進があるが、水産養殖に付随する有機廃棄物の処理と利用について伺う。

**答** 「自然と共生し資源を持続的に利用する漁業」また、「循環型社会形成」に向け、生

産者・企業・関係機関と協議しながら、さらには、石巻専修大学など専門家の知恵を拝借しながら、水産養殖業から排出される廃棄物を活用した各種製品の開発や貝殻の有効利用のあり方等について検討して参りたいと考えている。



有効利用が検討されるかき殻

### 食料自給率向上に向けて

**問** 食料産地として、自給率向上にどう貢献できるのか見解を伺う。

**答** 農業においては、計画的な安定生産とほ場整備などによる生産量拡大を図り、水産業においては、漁場環境の保全や「つくり育てる漁業」といった「資源管理型漁業」の推進、さらには「地域プロジェクト」による省エネ操業への転換などが食料自給率の向上に大きく貢献するものと考えている。

### チュニジア共和国友好親善事業について

**問** 姉妹都市締結や人的交流に対する今後の見解を伺う。  
**答** 六月の大使来石時において、姉妹都市の締結や市民交流、経済交流など、今後の交流に関する様々な提案をいただいたところである。

現在、大使が本国に帰国しており、本市との交流事業について協議することとありますので、今後更に大使館を通じ協議を行い、友好親善事業を推進して参りたいと考えている。



来石したチュニジア大使



### 市政運営について

**問** 総合支所の機能を今後どのように見直し、組織的に位置づけしていくのか見解を伺う。

**答** 総合支所は、住民に密接に関わる行政サービスの提供の場であり、地域振興と地域コミュニティの重要な拠点でもある。地域住民のニーズに対応した、きめ細かな行政サービスを効率よく提供できる総合支所とするため、組織再編に向けた方向性を、今年度中に取りまとめたいと考えている。

### 放送大学施設誘致について

**問** 広域行政事務組合視聴覚教材センターの市への移管を契機に、放送大学の再視聴施設を誘致し機能強化を図ってはどうか。見解を伺う。

**答** 放送大学は、テレビやラジオ等の視聴覚機器を活用して学ぶ通信制大学で、広く市民をはじめ圏域住民に対しても質・レベルともに高い大学教育の機会を提供しており、キャリアアップや自己実現など、生涯学習ニーズにも応えることのできる教育システムであることから、生涯学習社会に大きく貢献するものと考えている。

拡大する学習需要に 대응するとともに、新たな生涯学習推進拠点の機能強化を図るためにも、今後、積極的に誘致に取り組みたいと考えている。



### 市長の政治姿勢について

**問** 新しい政権へどのようなスタンスで市政を担うのか市長の見解を伺う。

**答** 政権政党となった民主党は、子ども手当の創設をはじめ、出産の際の経済的負担の軽減を図る子育て支援策、また、農山漁村を再生するための戸別所得補償制度や一括交付金制度の創設、さらには地方分権の推



演壇での亀山市長

進など、「脱官僚支配」を掲げ政治主導によるマニフェストの実現を目指している。

私としては、新政権の今後の具体的な取り組みに注目しながら、対応については是々非々の立場で時期を逸せず、臨機応変に対応していく所存です。

### 行政評価について

**問** 市民に分かりやすい行政評価とするための考えについて伺う。

**答** 政策・施策・事務事業といった一連の体系は、市政のあるべき姿を細分化したものであり、市民の方々にとっては細部の事務事業の評価より、上位目的である政策及び施策の方がわかりやすいものと考えている。

今後は、事務事業のほか、政策・施策を対象とした評価も検討し、市民にわかりやすい行政評価となるよう努めて参りたいと考えている。

### 女川原発プルサーマル計画について

**問** 危険なプルサーマル計画を進めるべきではないと考えるが市長の見解を伺う。

**答** 市民の生活環境の安全・安心を第一と考え、県の「安全性に係る検討会議」や、本市、県及び女川町の担当職員で構成するワーキンググループの報告書を踏まえるとともに、対話フォーラムやシンポジウムなど、さまざまな機会を通じて市民の方々の意見をお伺いしながら、計画導入の可否を判断して行きたいと考えている。



女川原子力発電所

### AED(自動体外式除細動器)の設置状況について

**問** 本市における設置状況及び今後の設置計画について伺う。

**答** 現在、学校、社会教育施設及び体育施設の百施設については各一台ずつ、また、市役所庁舎、市民会館など十九の公共施設については二十二台設置しており、全体で百十九施設

に百二十二台を設置している。今年度においては、教育委員会所管施設に五台、その他の公共施設に八十一台、合わせて八十六台を新たに設置することから、年度末の設置台数は全体で二百八台となる予定である。



AED (石巻市体育館内)

### 雇用の創出について

**問** 障害者雇用を支援する制度は整備されてきているが、新制度導入時の広報や案内の現状について伺う。

**答** 障害者の安定した生活を確保するため、ハローワーク等の関係機関と連携を図りながら、市報、ホームページ等により、各種支援制度の周知を行って行くところである。また、障害者を雇用した場合の企業等に対する各種助成制度や発注促進税制等についても、企業が集まる会議等の場を活用し、周知しているところであり、今後も引き続き、広くPRに努めて参りたいと考えている。

### 旧北上川における 治水・利水について

**問** 分流通設完成後の旧北上川の堆積土に対する今後の対策について伺う。

**答** 旧北上川分流通設は、洪水および渇水時のみ流量調整を行うことから、平常時の流量に変化は無く、昨年四月の運用開始からの土砂堆積量は変わっていないと北上川下流河川事務所から聞いている。

しかし、今後、旧北上川の土砂の堆積が進むと、川が流れ難くなる可能性もあることから、実際の堆積箇所などについては同事務所へ情報提供するなど連携を図り対応して参りたい。



脇谷閘門（桃生地区）

### 学校教育について

**問** 児童・生徒の基礎学力及び体力向上育成策について見解を伺う。

**答** 基礎学力の向上については、今年度新たに「石巻の学びステップアップ事業」を立ち上げ、小中学校の連携による指導法の工夫改善や外部人材の活用、家庭との連携による学習習慣の形成などに取り組んでいる。今後は、事業の成果等を検証し、なお一層の学力向上を図って参りたいと考えている。

体力の向上については、生徒にわたり運動に親しむ児童・生徒を育成するという観点から、充実感や達成感を持たせる体育の授業や運動部活動の充実に加え、日常的に親しめる運動や外遊びなどを通して体力向上が図られるよう、今後とも校長会議等を通じて指導して参りたいと考えている。



### 石巻魚市場の水揚げ確保対策について

**問** 漁船誘致など、水揚げを確保するための対策について、見解を伺う。

**答** 水揚げについては海洋の状況が大きく影響することもあり、本市のみならず全国的な不漁傾向にある。

市としては、今後とも粘り強く漁船誘致事業を推進するとともに、品質管理型市場への転換に伴う施設整備を図りながら、水揚げの効率化や取扱品の品質管理を徹底し、産地間競争に負けない魚市場づくりを進めて参りたいと考えている。



石巻魚市場

### 子育て支援について

**問** 親子が触れ合うことの大切さを重視したベビーマッサージ講座を開催してはどうかと考えるが、見解を伺う。

**答** 本市においては、石巻市子育て支援センターが独自事業として、今年二月と七月に「ベビーマッサージ教室」を実施している。今後の取組みについては、イ

ンストラクターの資格取得の状況や本事業の効果などについて、同支援センターの状況や推移を踏まえながら、更に調査研究して参りたいと考えている。



ベビーマッサージの様子  
(石巻市子育て支援センターにて)

### 石巻線の整備促進について

**問** JR鹿又駅建替計画にかかるJRとの協議経過と整備概要について伺う。

**答** 鹿又駅については、利用者の利便性向上のため、これまで待合スペースの確保とトイレの整備を強く要望してきたところであるが、本年四月、JR東日本仙台支社から、三十平方メートル程度の待合所とトイレを併設した駅舎を整備する旨の説明があった。

なお、工事については本年十月末に着手し、来年一月頃に完成、その後供用開始したいとのことであります。

### 住リフォーム助成制度の創設について

**問** 快適な住環境の整備と市内建築業等の育成のため助成制度の創設を提案するが、見解を伺う。

**答** 提案いただいた住リフォーム制度については、市民の快適な住環境整備を目指すという観点から、先進地の手法や効果・目的を調査研究するとともに、既にある助成事業との整合性や財政状況を見極めながら、検討して参りたいと考えている。



JR鹿又駅駅舎



## 新エネルギービジョンについて

**問** 市長自身が委員長として策定した石巻市新エネルギービジョンの、今後の具体的な取り組みについて見解を伺う。

**答** 今後の新エネルギーの導入については、国が太陽光発電の普及拡大に努める方針を打ち出したこと、また、当地域は、年間の日照時間が東北地方でも長く、太陽光発電に適していることから、太陽光エネルギーの普及、活用を中心に進め、私が目指す「太陽のまち、輝く石巻」を実現したいと考えている。また、そのための体制として、現在、新エネルギー施策の推進を企画部と生活環境部が協力し対応することとしているが、グリーンニューデールの具体化と併せ、産業部も含めたプロジェクトチームの必要性を検討して参りたいと考えている。



普及・活用が期待される太陽光発電システム(イメージ)

## 企業誘致について

**問** 市長マニフェストの「環境と経済が共生するまちづくり」の観点から、具体的な企業誘致戦略を伺う。

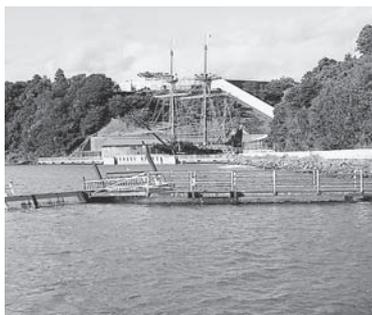
**答** 本市は、企業立地促進法に基づく「自動車関連産業」及び「食品関連産業」の集積区域に指定されていることから、これら関連企業を主とした誘致活動を行ってきたところである。今後は、世界的なグリーン経済への転換期にもあることから、地域性を活かした「メガソーラー発電施設」や「植物工場」など、再生可能エネルギー関連産業の誘致を押し進め、雇用の創出と地域の活性化に積極的に取り組んで参りたいと考えている。



## 仮設橋等の処理問題について

**問** サンファンパークオープン時の海上輸送船の船着場として設置された、旧仮設係留棧橋及び浮き棧橋の撤去の見通しについて伺う。

**答** 仮設棧橋等の撤去については、漁港を管理している宮城県東部地方振興事務所から民間船会社所有の浮き棧橋と市が設置した仮設棧橋を一括して撤去すべきであるとの指導もあり、今後、関係機関とも協議を行いながら早期撤去に向け、鋭意努力して参りたいと考えている。



旧仮設係留棧橋(サンファンパーク前)

## 行財政改革と市政運営について

**問** 厳しい財政状況の中で、多様化する市民ニーズに如何に対応し、質の高い行政サービスを提供する行政組織を構築していくのか、市長の見解を伺う。

**答** 行財政改革の基本は、行政と市民の役割を明確にするとともに、限られた行政資源の有効活用や効率的対応をするための仕組みを再構築することにあると考えている。

限りある資源を複眼的な視点で有効に活用し、量より質を重視した「選択と集中」により、次代を見据えた戦略づくりに取り組むことが必要であり、この打開策としては、新たな仕組みによる「縦割りからの脱却」、

「公から民への施策転換」、「職員」の改革意識の醸成」が必要と考える。

行財政改革は、人が動かすものであり、職員一人ひとりが「使命感を持ち、情熱的な行動」をとることが前提となることから、そのための仕組みづくりに努めて参りたいと考えている。



## 観光振興について

**問** グローバル化の中で、外国人観光客(とくに中国・韓国)の誘致も大切と思うが、現状について伺う。

**答** 外国人観光客に対する受入体制として、「サン・ファン館」、「石ノ森萬画館」等において、英語、中国語、韓国語、イタリア語など、各施設で必要とする外国語パンフレットなどを作成し対応しているところであり、今後も引き続き、アジアを中心とした海外からの観光客の誘致と受入体制の整備に努めて参りたいと考えている。



外国語版観光パンフレット

## 市議会ホームページ

市議会ではホームページを開設しています。議会に関する様々な情報を掲載しています。定例会等の会議録も検索できます。ぜひご覧ください



<http://www.city.ishinomaki.lg.jp/gikai/gikai.jsp>

石巻市議会

検索

## 臨時会に提出された 議案と結果

第四回から第七回となる臨時会が次の通り開かれ、各々市長提出議案が審議され、いずれも原案のとおり可決されました。

### 第四回臨時会 (七月二十一日開会)

- ▼石巻市国民健康保険税条例の一部を改正する条例〔原案可決〕
- ▼平成二十一年度石巻市一般会計補正予算(第六号)
- ▼平成二十一年度石巻市国民健康保険事業特別会計補正予算(第二号)
- ▼工事請負の契約締結について(門脇中学校屋内運動場建設工事)

### 第五回臨時会 (八月十日開会)

- ▼専決処分報告並びにその承認を求めることについて(平成二十一年度石巻市一般会計補正予算)〔原案可決〕
- ▼平成二十一年度石巻市一般会計補正予算(第七号)

### 第六回臨時会 (八月二十六日開会)

- ▼平成二十一年度一般会計補正予算(第八号)〔原案可決〕
- ▼工事請負の契約締結について(新庁舎改修その二工事)
- ▼工事請負の契約締結について(新庁舎改修電気設備その二工事)
- ▼工事請負の契約締結について(新庁舎改修機械設備その二工事)
- ▼財産の取得について(消防団活動服購入)

### 第七回臨時会 (十月二日開会)

- ▼平成二十一年度石巻市水産物地方卸売市場事業特別会計補正予算(第二号)
- ▼平成二十一年度石巻市病院事業会計補正予算(第二号)
- ▼工事請負の契約締結について(西流下釜雨水幹線築造工事)
- ▼工事請負の契約締結について(新庁舎改修その二工事)〔原案可決〕
- ▼工事請負の契約締結について(新庁舎改修電気設備その二工事)
- ▼工事請負の契約締結について(新庁舎改修機械設備その二工事)

## 議会の動き

### 8月

- 4日 行政視察来局(埼玉県久喜市議会・群馬県板倉町議会)
- 5日 行政視察来局(香川県観音寺市議会)
- 7日 議会運営委員会
- 10日 環境福祉委員会  
会派代表者会議  
市議会第5回臨時会  
まちづくり活性化検討特別委員会
- 18日 総合防災対策特別委員会行政視察(～21日)
- 24日 議会運営委員会
- 26日 市議会第6回臨時会
- 31日 議会運営委員会

### 9月

- 3日 第7回議場コンサート  
市議会第3回定例会開会(～25日)  
総務企画委員会、環境福祉委員会  
産経教育委員会、建設委員会  
会派代表者会議
- 4日 全員協議会
- 7日 総務企画委員会(現地調査)
- 8日 総務企画委員会、環境福祉委員会(現地調査)
- 9日 環境福祉委員会、産経教育委員会(現地調査)
- 10日 産経教育委員会、建設委員会(現地調査)
- 11日 建設委員会

- 14日 議会運営委員会  
総合防災対策特別委員会
- 15日 環境福祉委員会
- 16日 議員勉強会
- 24日 産経教育委員会  
環境福祉委員会
- 25日 市議会第3回定例会閉会
- 30日 行政視察来局(佐賀県武雄市議会)

### 10月

- 1日 議会運営委員会
- 2日 市1町特別職管理職員等研修会
- 2日 入札及び契約に関する特別委員会  
市議会第7回臨時会
- 14日 宮城県市議会議長会秋季定期総会(～15日 気仙沼市)
- 15日 行政視察来局(石川県白山市議会)
- 16日 行政視察来局(千葉県木更津市議会)
- 19日 入札及び契約に関する特別委員会
- 20日 行政視察来局(沖縄県名護市議会)  
産経教育委員会  
建設委員会
- 21日 行政視察来局(愛知県豊明市議会)
- 22日 石巻広域圏議員会発会式
- 26日 総合防災対策特別委員会
- 27日 議会運営委員会

議会運営について皆様のご意見をお聞かせください。

ここにのりしろ②を貼り合わせてください。

## ご意見拝聴 「市民の聲（こえ）」

石巻市議会では、市民福祉の向上を目指し、開かれた議会運営に努めており、また、市民の負託に応えるため「市民の聲（こえ）」を実施しています。ぜひ、この機会に議会運営について、皆様方のご意見をお聞かせください。



ここにのりしろ③を貼り合わせてください。

ここにのりしろ①を貼り合わせてください。

やま折り

お手数ですが  
80円分の切手  
を必ずお貼り  
ください

9868501

石巻市日和が丘一丁目1番1号

石巻市議会事務局 行

※郵送の場合は外側の線をハサミで切り離し、こちらを表にして2つ折にした後、のり付けして封筒にしてください。

